

令和5年度 大阪府交野高等学校 第2回 学校運営協議会

日時：11月27日(月) 15:00～17:00

場所：本校 会議室

出席者：【委員】安松秀、小林毅、森脇正子、吉田巖、中村千帆（以上5名）

（欠席、大川原和弘）

【事務局】校長、教頭、首席、指導教諭、教務主任、進路指導主事、  
保健主事、生徒会主担

（以上、敬称略）

1、校長挨拶

2、学校経営計画の進捗について

3、報告

- ・教科書採択について：学校案の通り採択決定
- ・行事の実施状況：10/10～10/13 修学旅行、7/23～8/1 オーストラリア語学研修
- ・令和6年3月卒業予定者の進路情報：現在受検中、結果待ちが多数の状態

4、授業視察

- ・第1学年～第3学年の教室を巡回し、授業の様子を視察

5、協議

●教科書選定について

→委員意見「新カリになり、工夫している。生徒の実態に即して選んでほしい」

●行事について

①「文化祭での（来客者の）ルールがわかりにくかった」

→委員意見「保護者にもわかりやすく伝えてほしい。HPを活用してはどうか」

→委員意見「文化祭そのものは非常に良かった」

→事務局「生徒を通じて伝えたが、保護者にまで伝わらなかった。今後は工夫する」

②「ホームステイ語学研修について」

→委員意見「費用はいくらくらいか」

→事務局「生徒1人当たり25～30万円程度」

→委員意見「付添教員の費用はどうしているのか」

→事務局「保護者から募り、部活動支援等を行う育成会という組織が負担している」

→委員意見「募集と選考はどうしているのか」

→事務局「公募し、面接で参加への意欲を問うている」

→委員意見「逆にホームステイの受入の予定はあるのか」

→事務局「隔年で実施しており、令和6年度にオーストラリアからの訪問を予定」

●進路状況について

- 委員意見「第1回の会議資料に「摂南大学160名とあるが実数か延べ数か」
- 事務局「延べ数だ。実際に進学した人数は進路指導部が把握している」
- 委員意見「学校経営計画にはチャレンジ精神をとあるが、チャレンジ精神はあるか」
- 事務局「摂南大学は多様な受験方法がある。」
  - 「摂南大学以外に関西外大など、生徒は近隣の大学を希望する傾向が強い。」
- 委員意見「国公立大は少ないようだが、現在の状況はどうか」
- 事務局「近隣の国公立はいずれも難関で、現実的には難しい」
- 委員意見「キャリア教育について意見がある」
  - 「何のために大学に行くかという目的意識を持たずに大学をめざしている」
  - 「将来の仕事について考える時間を与えるなど、情報の提供が必要だ」

●授業視察について

- 委員意見「生徒が熱心に授業を受けているのが良かった」
  - 「授業以外は元気でけじめがあった」
  - 「教員の声が大きく、気持ちが生徒に伝わる授業だった」
- 委員意見「廊下、階段がきれいになっている」
- 事務局「中庭は技能員と外部業者に委託している。門扉開閉員のボランティアもある」
  - 「12月12日に生徒たちがクリーン大作戦を実施予定」
  - 「保健部が掃除機を一部に導入した」
- 委員意見「何のために掃除をするのかを考えさせることが大切だと思う
- 委員意見「スクリーンの使い方が教員によって違うことに驚いた」
  - 「板書等も教員によって違っていて、色々な授業があることがわかった」
- 委員意見「ICTが効果的に活用されていた」
  - 「アクティブラーニングが授業において大切に扱われていて良かった」

6、その他

7、諸連絡